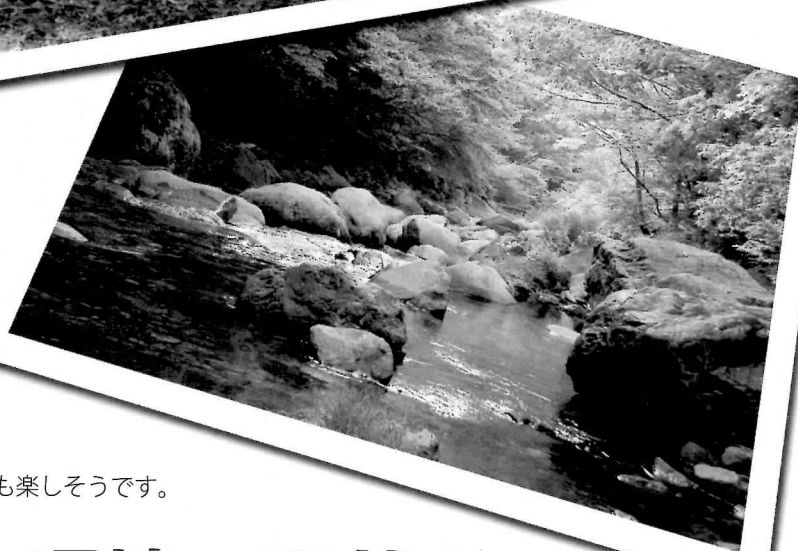




■都留市の自然と、そこで遊ぶ子どもたち。とても楽しそうです。

特集・都留市の環境の現状と、その取り組み

豊かなくらしは、
自然環境を守ることから、
はじまります。

都留市は、市域の約85%を山林面積に囲まれ、「平成の名水百選」に選定された「十日市場・夏狩湧水群」を有するなど、多くの自然資源に恵まれたまちです。また、最近では「小水力発電のまち」として注目され、豊富な水資源を活用した自然エネルギー発電の先進地として、全国から多くの視察者や、マスコミの取材などが訪れています。

しかしながら、こうした自然資源は、今を生きる私たちだけに保障されたものではありません。先人たちが、私たちの世代へと託してくれた、遺産ともいえる宝物なのです。

このため、私たちも、時代の中継ランナーとして、この豊かな自然資源を守り、次代を担う子どもたちに託していくという責任と義務を背負っているといえます。

そして、このような多くの自然資源に囲まれた生活を送る私たちにとっては、自然を守り、共生していくことが、豊かなくらしを実現するための第一歩だといえます。

今回の特集では、こうした本市の自然環境の現状と、環境に対するさまざまな取り組みを紹介していきます。ぜひ、この特集をきっかけとして、身の回りの自然に目を向け、できることから取り組んでいただければと思います。

